

いい事なしの馬鹿だから

JAPAN → PHILIPPINE

ガレツジセール

プレイボール

PLAY BALL

DIRECTED BY

マッコイ 齊藤

CAST

ゴリ(ガレツジセール)・松岡俊介・謙吾・川田広樹(ガレツジセール)・手塚とおる

エグゼクティブプロデューサー：横濱豊行 中島仁 企画：沼田篤志 プロデューサー：富田敏家 田中淳一

ラインプロデューサー：黒沢修一 脚本：オークラ 小谷暢亮 撮影：河野敬磨 RAIMON MARCELINO 制作担当：宇佐美卓也 岡村恭子 助監督：宮木佳

挿入歌作詞・作曲：美樹克彦 マッコイ 齊藤 制作協力：笑軍様 フォービース XAX Music Entertainment

製作：オメガ・プロジェクト ジービー・ミュージアム 配給：アースライズ

©2002 オメガ・プロジェクト/ジービー・ミュージアム



今最も勢いのある人気お笑いコンビ ガレッジセールがついに映画初主演!!

プレイボール

PLAY BALL

運悪く殺人事件を起こし、フィリピンのマニラに逃げてきた“とことんツイてない“男”リキ。そんなリキが現地で遭遇した、ヘンな人々とのことさらツイてない日常が描かれる、笑いと涙のコメディドラマ。

元高校球児の郵便局員・リキ(ガレッジセール・ゴリ)は、誤って女性を殺してしまい、とりあえずマニラに逃げた。仕事もなく、現地で知り合った相棒のコウジ(松岡俊介)と万引き、アタリ屋などで生計を立てる日々。そんなある日、貧民街でひとり壁に向かいキャッチボールをする少年・カルロスに出会う。高校球児だったリキはかつての自分を重ね、奇妙な愛情とともに少年の夢をかなえてあげようとして……。ヘンなキャラたちによるマニラのユルい日々。怪しい七三分けジャパニーズ偽社長、ラップをたしなむ元高校球児のヤクザ、日本人ながらマニラのナイトクラブオーナー、妙な宗教にご執心のホステス…。いろんな“ヘンキャラ”が絡み合っ生み出されるエピソードに、全編馬鹿満載笑いの連続。そして物語は予想外のラストへと突き進む。

いい事なしの馬鹿だから

主人公リキを演じるのはガレッジセールのゴリ。天性の笑いのセンスとNHK連続テレビ小説「ちゅらさん」で培われた演技力が見事に融合。また脇を支える役者陣は個性派がそろそろ。相棒のコウジ役には『棒』『UN LONED』の松岡俊介、偽社長役には舞台、映画、テレビドラマと多岐に渡って活躍中の手塚とおる、ナイトクラブオーナー役にはロックシンガーで『漂流街』などで役者としても活躍する奥野敦士、ヤクザ役にはパンククラスの格闘家、謙吾。そしてゴリの相棒・ガレッジセールの川田も天然ぶりを発揮した(?)味のあるアシスト演技を披露する。監督は数多くのバラエティー番組で演出家として活躍中のマッコイ斉藤。今回映画初監督だが、フィリピンロケ、長まわしや監視カメラからみたショットなど大胆な演出を披露、オリジナリティあふれる新しいコメディ映画を生み出したのである。

監督: マッコイ斉藤

出演: ゴリ(ガレッジセール) 松岡俊介 謙吾 川田広樹(ガレッジセール) 手塚とおる

奥野敦士 ふじのほのか 吉廣貢一 宮川美香 赤星満 大塚英淳 坂井里会 岩井真紀 朝倉乃亜

エグゼクティブプロデューサー: 横濱豊行 中島仁

企画: 沼田篤志

プロデューサー: 富田敏家 田中淳一

ラインプロデューサー: 黒沢修一

脚本: オークラ 小谷暢亮

撮影: 河野敬磨 RAMON MARCELINO

制作担当: 宇佐美卓也 岡村恭子

助監督: 宮木佳

挿入歌作詞・作曲: 美樹克彦 マッコイ斉藤

制作協力: 笑軍様 フォービース XAX Music Entertainment

製作: オメガ・プロジェクト ジービー・ミュージアム 配給: アースライズ

(2002年/日本/カラー/ビスタサイズ/ステレオ/105分)

©2002 オメガ・プロジェクト/ジービー・ミュージアム

8月31日(土)よりロードショー

特別鑑賞券 ¥1,300(税込)好評発売中!

●当日一般¥1,800の処

地下鉄動物園前⑤出口・フェスティバルゲート7F

動物園前 シネフェスタ4

☎06(6647)7188 <http://www.cinefesta.com>